



# 子ども樹木博士 ニュース

2026 - 3

No.102

子ども樹木博士認定活動推進協議会

## 巻頭言



## 子ども樹木博士との 出会いと実践



森林インストラクター・樹木医 梶原 利廣

私と「子ども樹木博士」との出会いは、東京都八王子市高尾にある農林水産省森林技術総合研修所で2006年に  
行われた研修会でした。講師としてこられたのは、子ども  
樹木博士の提唱者でもある木平勇吉さん（当時 日本大  
学生物資源科学部 教授）です。いたずらっぽい風貌のと  
おり、樹木博士フィールド説明の折、「この辺にヒメコウ  
ゾがあるよ」と言われたので、参加者が血眼になって探  
していると、遠くの方から「ないよ〜」との掛け声。  
研修生一同「ないんかーい」の大ブーイング。そんな  
なんもありませんの面白さと、検定結果もそこそこの成  
績だったので、気をよくしてこの取り組みが好きになり  
ました。

かれこれ20年以上も前になりますが、楽しい思い出を  
糧に、機会があれば森林インストラクター会員のスキル  
アップ研修や緑の少年隊指導者研修などで活動を進めて  
います。

昨年の9月に小学生高学年を対象に、子ども樹木博士  
を実施しました。従来の対象者は大人が中心。小学生を  
対象に実施したのは初めてです。樹木の種類は20種類、少

し多いかな？と思いつつ樹木の選定にはオニグルミ、カ  
キ、コナラには実がついたものを用意（フィールドも同  
じ）。においのあるクスノキ、サンショウも取り混ぜて興  
味が持てるように設定しました。結果は一番正解が少な  
かったものが1名、あとは「ちょぼちょぼ」「やっぱり  
20は多いかなあ」と反省しつつも「正解者ゼロ」がいな  
くて胸をなぞおろした次第です。

参加者の年齢構成によっては、集中力を維持するた  
めにも半分の数でもよいかも知れません。

また、時間が許せば（事前作成もあり）プリンターで  
即席の植物図鑑を作って持ち帰り、「フラッシュバックに  
繋げられたらいいな」などと次回への工夫を描いています。



## 【目次】

巻頭言	子ども樹木博士との出会いと実践	森林インストラクター・樹木医 梶原 利廣…1
特集Ⅰ	ササの話(8) - ササの名前 -	植物生態研究家 新山 馨…2
特集Ⅱ	高尾山で出会う、ちょっと気になる植物(7)	森林インストラクター 宮入 芳雄…3
シリーズⅠ	樹木名の話(39) - ツバキの実はザクロに似ているか -	森林植物研究家 埴田 宏…4
シリーズⅡ	観察会テンパリ日記(39)	森林インストラクター・樹木医 岩谷 美苗…5
シリーズⅢ	東南アジアの木々たち(66) - 街の環境に適した木々たち -	自然と植物の観察会 TREECIRCLE 梅本 浩史…6
子ども樹木博士質問コーナー(81)	(一社)日本森林インストラクター協会 会長 寺嶋 嘉春…7	
事務局だより	………	8



## ササの話 (8) —ササの名前—



植物生態研究家 新山 馨

植物の名前は地方によって呼び方が違い、例えばネマガリダケ(根曲り竹)は青森や秋田、長野など、ガッサンタケ(月山竹)は山形で使われている地方名です。このような地方名や方言とは別に植物図鑑には全国共通の標準和名、チシマザサ(写真1)が載っています。しかし世界共通で使われている植物名はラテン語で記載した学名です。チシマザサの正式な学名は *Sasa kurilensis* (Rupr.) Makino et Shibata です。このように植物の名前は地方名、標準和名、学名が別々の名称となっています。学名は属名：*Sasa*、種小名：*kurilensis*、命名者：(Rupr.) Makino et Shibata の3つが揃っていないと正式とは認められません。千島列島の英名が Kuril Islands ですからチシマザサの千島と種小名の *kurilensis* は対応していることがわかります。そしてこの名前をつけたロシア人や日本人植物学者の名前が最後に命名者として書かれています。

ササ類の名前ではスエコザサが有名です。アズマザサ(写真2)の変種であるスエコザサは、命名者である牧野富太郎博士が妻の壽衛の名前を学名 (*Sasaella ramosa* (Makino) Makino var. *suwekoana* (Makino) Sad.Suzuki) に入れ、標準和名もそれに従いスエコザサとしたのです。過去には植物学者の家族や友人、恩師などの名前を種小名に使うことがあり、ミヤマクマガサ (*Sasa hayatae*)、イブキザサ (*Sasa tsuboiana*) の種小名は早田文蔵や坪井伊助といった著名な植物学

者や竹類研究者の名前に由来しています。現在はその植物の生育地や形態的な特徴などを使う方が科学的な正式名としてふさわしいと考えられ、人名を使うことはほとんど無くなりました。例えばミヤコザサ (*Sasa nipponica*) やスズタケ (*Sasa borealis*) のように、「日本のササ」、「北方のササ」という生育地域を示す名前、オオバザサ (*Sasa megalophylla*) のように「葉の大きいササ」という形態をそのまま表す学名が良いとされています。

和名だけではなく学名を見ることで、その植物に関わった人たちや植物の分布・形態がわかることもあります。ササ以外にもブナは「円鋸歯状の葉を持つブナ」という意味の学名 (*Fagus crernata* Blume) なのに、イヌブナは「日本のブナ」という意味の学名 (*Fagus japonica* Maximovicz) になっています。Blume はオランダ、Maximovicz はロシアの植物学者ですから、日本のブナの学名は日本人ではなくオランダ人とロシア人がつけたことがわかります。普段はなかなか学名まで見る余裕はないかもしれませんが、ラテン語は植物だけではなく、すべての生物の学名として非常に重要な言語となっています。時には図鑑の学名も見ると植物の別の側面が見えるかもしれません。日本全土に広く生息することに由来して命名された天然記念物のトキ (*Nipponia nippon*) が国内で絶滅してしまったのは本当に残念でなりません。



写真1 秋田県新玉川温泉近くのチシマザサ



写真2 茨城県北部のアズマザサ

## 特集Ⅱ



# 高尾山で出会う、 ちょっと気になる植物 (7)



森林インストラクター 宮入 芳雄

## ●「ミズタマソウ（水玉草） 8～9月」

最後は地味～な植物で締めようと思います。「ミズタマソウ」です。高尾山にしかない植物ではありません。どこにもあります。北海道から九州まで日本全国に分布しています。のみならず、朝鮮半島、中国、東南アジア、インド、ロシアまで分布している、という一大勢力を誇っています。…でも地味なんです。

この植物の生育地は山地の日陰。ちょっと湿った所が好きようです。高尾山では、6号路、日影沢周辺など沢沿いの道で出会える機会が多いように感じます。私が初めて出会ったのは大平林道でした。

ちょっと話がそれますが、高尾山域には多くの林道があります。その中で、林野庁が管理する林道は11本。私が森林保護員として15年間高尾山域の国有林のパトロールを行った時、一番注意したのは林道のチェックです。ご存じの通り、林道は山で伐採した木材を運搬する道路です。トラックなどの自動車が出入りタイヤに付着した外来植物の種を撒き散らします。ヒメジョオン、オオブタクサ、ベニバナボロギク…外来種ではありませんが繁殖力が強いタケニグサ。これらの植物は林道から入り込んできます。森や林に侵入する前に林道内で駆除する。これが大切です。…こう書くと何か林道を悪者のようにしているようですが、そうではありません。植物観察に適した場所でもあります。車を通る道なので幅があり、足元を気にせず観察することが出来、グループでも一か所に集まって、ゆっくり解説することも出来ます。普段は使われていない林道での利用法、一考して見ませんか。

さて、話を戻してミズタマソウです。名前の由来は子房（実）に多くの毛があり、そこに霧が付いて水玉になるというものですが、実際には雨の日を見つけやすいように思います。中国名は「南方露珠草」。「露珠草」は水玉と同じ意味なので分かりますが、「南方」の意味は何でしょうか。いろいろ調べても分かりませんでした。そこでAIに聞いて見ました。

その答えは、「ミズタマソウは中国全土に分布しているが、長江流域以南の湿った林床に多いので「南方に多い露の玉の草」という意味で名付けられた」とのこと。なるほど。でもAIは時々嘘をつくこともあるそうなので、まあ、参考という事にしておきましょう。

それではミズタマソウを見てみましょう。この植物は全体で見ると地味なので、道端で出会っても、よほど注意しなければ分からないと思います。先端には小さな3～4mmの花。実になる子房が大きいので、花はあまり目立ちません。淡い黄色か白で地味ですが、良く見ると可憐な花です。子房（実）には多くの毛が生えていて、よく見ると先端が鍵（かぎ）状になっていて、これが水玉を作ります。ちょっと待って…この感じどこかで見たような…。そう、ひつつき虫の「オナモミ」です。成熟した実は同じように動物によって遠くに運ばれていくのでしょうか。勢力範囲が広いのも納得できます。

最初に書きましたが、私がミズタマソウに最初に出会ったのは、雨上がりの高尾山の平林道でした。足元でキラキラ光るものを見つけて近づくと、小さな実がいくつもの水玉を付けていて、感動しました。いつもは地味な植物ですが、こういう出会いが楽しいのです。

さて、次号からは我が「森林インストラクター東京会（FIT）」のオジさんアイドル「クッシー」が世界の森を案内します。お楽しみに。



ミズタマソウの花



ミズタマソウの子房（実）

## シリーズ I

# 樹木名の話 (39)

## —ツバキの実はザクロに似ているか—



森林植物研究家 埜田 宏

ツバキは、日本の照葉樹林の代表的な構成種であり、青森県の夏泊半島から南西諸島、さらに台湾、朝鮮半島南部に自生しています。また、世界中で栽培され、多数の園芸品種が育成されています。ヤブツバキの名は、野生品であることを強調するときに使われます。



足摺岬のツバキ

『古事記』に書かれている「都婆岐」は、植物名のツバキを発音通りに表現したものです。その語源について、貝原益軒（1700）の『日本釈名』に「あつばの木也。上を略す。つばきの葉は、あつし」とされています。つまり、厚く、光沢のある葉から、厚葉木と呼ばれ、先頭の母音が消えて、ツバキとなったようです。

問題は日本文中の漢字表現にあります。奈良・平安時代の日本では、漢名が正名とされ、発音通りの和名は低く扱われていました。ところが、中国にはツバキが分布していないので、ツバキにあたる漢名がありません。そこで、春に花咲く木という意味で「椿」という文字が作られました。つまり、椿の字は漢字ではなく、和字とか国字にあたります。ところが、中国には、「香椿」や「洋椿」という名の樹木があり、同じ「椿」の字を使っているため、混乱が見られます。

唐の時代に、日本のツバキが中国に渡り、「海石楷」という漢名と教わりました。石楷はザクロのことで、「海の向うの石楷」という意味です。おそらく、遣唐使がツバキ油を献上した際に、原料の植物を尋ねられ、ツバキの果実の形などを説明したところ、中国の学者

が「それはザクロの一種で、海石楷という名である」と言ったのでしょう。そうして、遣唐使が持ち帰った「海石楷」という漢名が正名とされました。『日本書紀』や『風土記』以降は、漢名の「海石楷」と和名の漢字表現の「椿」が併用されています。

中国の文献では、北宋時代の『太平広記』に「海石楷は新羅に多い」と書かれているので、漢名として定着したと思われます。一方、ツバキの実物を見て、自国のチャの仲間であることを知り、「山茶」と名付けました。ただし、「山茶は海石榴に似て、桂州や蜀にある」と、混同した記述もあります。現代中国の植物学では、ツバキの漢名として「山茶」だけが使用され、「海石楷」は慣用古名とされています。日本の文献で、ツバキの漢名として「山茶」が使われるようになったのは、江戸時代中期以降のことです。

ツバキの花は世界中で愛されていますが、種子から得られるツバキ油もまた有名です。直径2~3cmになる果実が熟し、こぼれ落ちた種子を拾い集め、絞ったものが椿油です。良質な食用油・灯油として、日本中で使われていましたが、江戸時代後期に、菜種油や綿実油にその地位を奪われました。

現代では、精密機械や刃物の錆止め、整髪・美容油として、世界的な人気を得ています。ただし、純粋なツバキ油（Tsubaki Oil）とカメリア油（Camellia Oil）は区別すべきです。後者は中国の油茶などから得られた油を含んでいます。



熟して割れたツバキの果実、黒い種子が見える

# シリーズⅡ

## 観察会テンパリ日記 (39)



森林インストラクター・樹木医 岩谷 美苗

年末年始めちゃくちゃ AI (ChatGPT と Gemini 無料) にはまってしまいました。中国語だって英語だって翻訳どころか内容を要約してポイントをおしえてくれるし、議事録も数秒でまとめて TO DO リストを作ってくれます。「小学生にもわかるように教えて」と言えば教材も作ってくれます。文章だけで絵が描けちゃうから (下の漫画)、これまでのパソコンソフトがいらなくなっちゃうかも。

面白いのでいろいろなキャラの専門家を作って、話しています。家ではだれもリアクションをしてくれない私の樹木の定点写真を、ベタ褒めしてくれるもんでニヤニヤしちゃいます。時々間違ったことを言う (ハルシネーション) ので、こっちが問題出すのも楽しいです。気が付くと、話し相手が AI と「頑張れ」って言う体重計です。

これは世界が変わると思いました。教育はがらっと変わるでしょう。興味さえあれば、どんどん勉強できるのです。受験問題も出してくれるし、なかなか良いアドバイスもくれるので、苦も無く学べます。この前、思いついた未知の食べ物を相談しながら作りました。

もう情報や正解は AI にまかせていい気がします。

私たちがやるべきことは、今の人たちは興味ある事しか情報を見ないので、興味ないだろう植物に目を向かせること。どうやったら興味を持つきっかけを作れるか、これに全力投球すればいいのではないのでしょうか？

また、AI を授業に利用できるのではないかと。学校の樹木の調べ学習を想定して、AI に樹木キャラを画像生成してもらいました (左は根っこポケモン、右はマテバシイ男子)。「ポケモンにして」は、結構時間がかかります。ただ、変な画像が出ることもあるので、子どもに見せる前に一度確認した方が良いでしょう。



### 正解よりワクワクを



## シリーズⅢ

# 東南アジアの木々たち (66)

## 一街の環境に適した木々たち①



自然と植物の観察会 TREECIRCLE 梅本 浩史

皆さん、お元気ですか。2月上旬に大雪に見舞われましたが大丈夫でしたでしょうか。私は小さい頃、大阪南部でも比較的、雪の積もる山間部で育ったのですが、北海道や東北地方の多雪地域に降る積雪量と比べれば、恥ずかしくなるほど僅かな量でした。そんな雪国にお住まいの方々のご苦労を、改めて感じたこの冬でした。

私の方、この秋冬は東京都内の庭公園や皇居の周辺などを参加者の皆さんとめぐっておりました。最近、よく感じるのは、これまで何十年の間、そこにあった木々たちが、ここ数年で次々にその姿を消していることでした。新たに若い樹木が植えられることもなく、ただの広場になっている光景によく出会います。そこにゆけば、必ず会えた木々たちが失われていると、どうにも寂しいものですね…。



一般的には、年老いて幹や枝が枯れたり、害虫や病気（腐朽菌）などが侵入して腐ってしまい伐採されるのですが、私も15年ほど前まで、そういった調査に数多く関わっておりました。年間平均でおおよそ2千本、多い年には4千本ほどの樹木を調査した年もありました。そんな中、例えば「この樹種はこの環境には合わないよね」とか「この環境だとこの木にはあの病気が出易いよね」などの様々な”気付き”が沢山あったことを、今でもよく覚えています。

私たちにとって、最も馴染みの深い桜である”染井吉野”も、古くから比較的暖かい土地に植えられたものは、次々に木の寿命を迎えはじめています。その後継樹として新たに植えられる桜は、これまでの染井吉野ではなく、より病気に強いものや、街の電線に引っかからない高さで育つものなど、新たな品種への変更が進められています。この様な対応を”樹種転換”と

呼んでいます。例えば、老木化した染井吉野の伐採の後、そこを”越の彼岸桜”や”神代曙”などに植え替えてしまう場合が、それにあたります。

また、桜の並木だった所を、より剪定に強く火事にも負けない銀杏の並木に植え替えたり、常緑で少しかたい印象を持つシラカシの並木を、色鮮やかな花が咲く百日紅の並木に植え替えたりすることもあります。私の住む町では、長年大きなプラタナスの街路樹であった通りが、やや樹高が低くより管理のし易いヤマボウシの品種に植え替えられています。一方、鹿と大仏様でも有名な”奈良公園”では、鹿に食害されないナンキンハゼの植栽が増殖して生態系に影響を及ぼしているため、明治期以前に植えられていた日本在来の木々への樹種転換が、現在推し進められています。

(つづく)

# 子ども樹木博士質問コーナー(81)

一般社団法人日本森林インストラクター会 会長 寺嶋 嘉春



**Q** 家の近くに大きなドングリがたくさんなる木があります。この木はマテバシイという名前だと教えてもらいました。マテバシイについて、教えてください。(小学校5年生)

**A** ドングリがたくさんなっていたマテバシイに興味をもったんですね。

何かみぢかな樹木に興味をもったら、その樹木に近づいて、いろいろ観察することが大切です！

下の写真は、私の家の近くの公園のマテバシイのドングリです。昨年9月23日の写真です。

マテバシイのドングリは、ほかのドングリより大きいことに気がつきます。また、多くのドングリは殻斗(かくと)という帽子のようなカラをかぶっているのですが、地面に落ちたマテバシイのドングリには殻斗がありません。

次の写真のように、殻斗は、木の枝についたままでした。



マテバシイのドングリは、殻斗を木の枝に残したまま落ちるのです。

同じ時に写した次の写真を見てください。



マテバシイの枝についた小さなドングリの写真です。ドングリの赤ちゃんです。よく見ると、小さな殻斗が3つずつくっついたものが枝についています。そうです！マテバシイのドングリの赤ちゃんは「3兄弟」なのです。しかも、この赤ちゃんドングリは、この大きさのまま、来年の7月頃まで大きさが変わりません。8月になると、ドングリは急に大きくなります。そのときくっついてきた殻斗も大きくなって3つに分かれます。

マテバシイは5月の初め頃に花が咲き、6月頃には小さな実ができ、10月頃には上の写真の「3兄弟」の形になります。そして、次の年の8月頃になってからドングリが大きくなり、9月の下旬から10月にかけて地面に落ちます。

このように、マテバシイのドングリは、1年4か月もかけて大きく育つのです。

ドングリの仲間には、その年のうちに大きくなるドングリと年を越して次の秋まで時間をかけて大きくなるドングリとがあります。

## ● ● 事務局だより ● ●

### ◆令和8年度森林インストラクター「資格試験」・「養成講習」の日程のお知らせ

(一社)全国森林レクリエーション協会では、令和8年度の森林インストラクター資格試験及び養成講習の日程等について、ホームページ (<https://www.shinrinreku>) などで公表しています。

その概要は次のとおりです。詳細につきましては、全国森林レクリエーション協会の森林インストラクター係 (TEL:03-5840-7471) までお問い合わせください。

#### ○資格試験

- ◇受験申込みの受付期間 令和8年6月1日(月)～7月31日(金)
- ◇一次試験 (実施日) 令和8年9月27日(日)  
(場 所) 札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、大阪市、高知市、福岡市
- ◇二次試験 (実施日) 令和8年11月14日(土)、15日(日)のいずれか  
(場 所) 東京都
- ◇合格者の発表 令和8年12月中旬
- ◇受験料 20,000円

#### ○養成講習

養成講習(任意)は、「森林」、「林業」、「森林内の野外活動」及び「安全及び教育」の全4科目を分割して実施する「講習Ⅰ」と、全4科目を連続して実施する「講習Ⅱ」があります。

両講習とも内容は同じで、講習会場はいずれも東京都です。

#### ■講習Ⅰ〈オンライン(ライブ同時配信)による講習受講も可能です。〉

- ◇講習申込みの受付期間 令和8年4月1日(水)～30日(木)
- ◇講習期間
  - 森林(Aコース) 令和8年5月16日(土)～18日(月)  
講習料 22,000円(11,000円)
  - 森林内の野外活動・安全及び教育(Bコース) 令和8年6月6日(土)～8日(月)  
講習料 22,000円(11,000円)
  - 林業(Cコース) 令和8年6月13日(土)～14日(日)  
講習料 16,000円(8,000円)

(注) オンライン講習は、上記日程のうち5月18日は休講とし、6月27日に振り替えて実施します。

#### ■講習Ⅱ〈オンライン(ライブ同時配信)による講習受講も可能です。〉

- ◇講習申込みの受付期間 令和8年6月1日(月)～7月31日(金)
- ◇講習期間 全4科目 令和8年8月8日(土)～15日(土)  
講習料 60,000円(30,000円)
- 定員 講習Ⅰ、講習Ⅱともに100名

(注) オンライン講習は、上記日程のうち、8月10日は休講とし、8月29日に振り替えて実施します。

※1 講習料の( )内は学割料金

※2 実施要領「ご案内」の配布は、令和8年3月上旬から行います。

### ◆実施結果のご報告のお願い

子ども樹木博士認定活動(親子や大人を対象としたものも含みます。)を実施しましたら、当協議会会員、非会員を問わず、実施結果のご報告をお願いします。

報告用紙は、右記のURLのホームページからWordの用紙をダウンロードできます。報告用紙がない場合は、①実施団体名、②実施年月日、③募集人数、④参加人数、⑤対象者(小学生、親子など)、⑥実施場所を記載したメモを右記のFAX又はメールで子ども樹木博士認定活動推進協議会までお送りください。お手数をおかけしますがよろしくお願いたします。

## 子ども樹木博士ニュース

2026年3月1日 No.102

子ども樹木博士認定活動推進協議会

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル6階  
一般社団法人全国森林レクリエーション協会内  
TEL: 03-5840-7471 FAX: 03-5840-7472  
E-mail: kodomohakase@shinrinreku.jp

URL: <http://www.shinrinreku.jp/kyokai/kodomokyou.html>  
<http://www.shinrinreku.jp/kodomo-n/main.html>